



笠 山

阿久根市立三笠中学校

学校便り 令和7年6月号

学校教育目標：分かる授業 楽しい学校 夢の実現

～保護者・地域とともにある学校～

創立79年目

校 訓： 自 主 協 調 持 続

3年間の積み重ね

校長 徳重 忠彦

6月27日（金）に例年よりも早く梅雨が明け、暑い夏が到来しました。

6月10日、11日に出水地区の中学校総合体育大会が実施されました。今回の標題は「3年間の積み重ね」としました。遡ること40年前、私もある地区の中学校総合体育大会に出場しました。その時まで2年以上、地区内の同学年には練習試合も含めて1度も負けたことはありませんでしたが、最後の中体連はあっけなく敗退しました。その悔しさを40年経った今でも覚えています。試合は相手がいますので、普段の実力を十分に発揮して勝利できる場合もあれば、相手がこれまで以上に成長していて敗退することもあります。今回の中体連を見ていて、生徒の3年間の成長というものを間近に見た気がします。今年の3年生は、私の赴任と同時に入学していますので、入学当初からその活動を見ています。1年生の新人戦を思い返すと、それぞれの競技歴に差はあるものの、まだまだ上級生相手の勝負は厳しいと感じたことを覚えています。しかし、今回の3年生の一人一人の動きを見て驚きました。成長したみなさんの強さや速さ、そして逞しさに感動しました。自分自身ではなかなか自覚することは難しいかもしれませんが、この2年3か月間（人によっては小学校からそれ以上の期間）、日々努力を続けてきた成果を見ることができました。勝ち上がったみなさんは、7月の県総体に向けてまた頑張ってください。どの部活動も残りわずかとなってきましたが、最後まで精一杯取り組み、可能であれば、生涯を通じて続けてほしいものです。

さて、「3年間の積み重ね」は学校生活も同じです。授業、学級活動、行事、生徒会活動など、中学校に入った当初は、その意味や意義、今後の何に役立つのか分からないままに始まったものもあるでしょう。1年生にとっては、ようやく中学校生活に慣れてきたことと思います。来週の校内合唱コンクールから生徒のみなさん主体の各行事が進みます。困難や迷いがありながらも自分たちで目標をもって主体的に取り組むのか、それとも何となく周りに流されながら参加するのか。その一つ一つの積み重ね（選択、決定）がみなさんの将来の方向性や何かを決断するときの意思決定の在り方につながっていくのではないのでしょうか。人生を分かれ道に例えることもあります。どの道が正解かはすぐには分かりませんが、「自分を大切にする」道を進んでほしいです。また、学級、学校、部活動などの活動では、「他の人の大切さを認める」ことも大事な視点です。みんなが幸せな気持ちになるように取り組んでいきましょう。

保護者のみなさま、7月は2日（水）のPTA、12日（土）のPTAミニバレー、24日（木）、26日（土）のみどこい祭りの踊り連と多くの行事等に御参加、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「第3期阿久根市教育振興基本計画」策定関係 保護者アンケートのご協力について（お願い）

27日（金）に各家庭に配布しましたアンケートにつきましては、今後5年間を見据えた市の教育振興基本計画を策定するために、保護者のみなさまから御意見をいただく目的で行います。御多用な中かと思いますが、アンケートに御協力をよろしくお願いいたします。

引き渡し訓練 ～もしもの時に備えて～

14日の2,3校時に引き渡し訓練を行いました。
災害発生時に生徒を保護者へ安全に引き渡すことを目的に行いました。緊急を要する時には、誰もが動揺して冷静な行動がとれない状況になってしまうことも考えられます。訓練を通して確認したことをいざというときに実践することが求められます。



人権学習

14日の1校時には、1～3年生各教室で人権学習をおこないました。

- 1年生 ハンセン病元患者等の人権について
- 2年生 北朝鮮当局等による拉致問題等
- 3年生 障害のある人と人権

全ての人々が互いの違いを認め、尊重し、助け合うことのできる共生社会の実現に向けて、様々な人権課題を自分のこととして考え、人権を尊重した行動をとることができるよう、人権に関する理解を深め、人権感覚を養っていくことが大切です。

思春期講話

20日の6校時に、1年生を対象にした「思春期講話」を阿久根市こども保健課の田上智子さん、下田智子さんを講師として招き開催しました。

講話を通じて、命の誕生について、家族や周囲の思い、自分自身や周囲の人が大切な存在であることや命のつながりを考えました。



市英語暗唱弁論大会

27日に、風テラスあくねで市英語暗唱弁論大会がおこなわれました。1年生の平田怜愛さん、2年生の佐藤全さん、3年生の山平将仁さんが出場しました。大勢の観衆の見守る中でしたが、堂々と自分の伝えたいことを表現豊かに発表していました。「Using the Thinking Process for the Future (思考のプロセスを、これからに生かす)」を発表した山平将仁さんが最優秀賞を受賞しました。



山平将仁さん（3年生）



佐藤全さん（2年生）



平田怜愛さん（1年生）

出水地区中学校総合体育大会

10日、11日に出水地区中学校総合体育大会が開催されました。三笠中からも5つの部活動が参加しました。県大会の出場権をかけて、どの競技も白熱した試合が展開されました。三笠中の活躍の様子は、次の通りです。大会に向けて準備してきたことは生徒皆さんの大きな力になったことと思います。参加した部活動生の皆さんお疲れ様でした。

令和7年度 出水地区中学総体の結果

野球部	1回戦惜敗	
男子バスケ部（阿久根中と合同）	優勝	県大会出場権獲得
女子バスケ部	優勝	県大会出場権獲得
柔道部	団体準優勝	県大会出場権獲得
	個人50kg級4位	
	個人55kg級1位	県大会出場権獲得
	個人90kg級1位	県大会出場権獲得
剣道部	男子団体3位	
	女子個人優勝	県大会出場権獲得



子ども人権プロジェクト

「人権教育は全ての教育の基本である」との認識の下、一人一人の子どもが抱えている問題や課題解決を目指す取組です。本校では、

年3回行います。第1回目は、23日に行い、生徒それぞれが大切にしたい権利を出し合い、子どもの権利条約について考えました。「自分を大切にし、他の人の大切さを認める。」ことができる三笠中を築いていきましょう。



家庭教育学級のご案内

家庭教育は、全ての教育の出発点。家族のふれ合いを通して、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身に付けていく上で重要な役割を果たしています。家庭教育学級とは、親や保護者が家庭教育に関する学習を、一定期間にわたって計画的・継続的にグループで行う学習活動です。三笠中では、年8回計画しております。第1回目は、7月12日の合唱コンクールの後に行います。是非ご参加下さい。

令和7年7月の行事予定

日	行事等	日	行事等
1（火）	学年朝会、安全点検日、自転車点検日第1回校区少年指導連絡協議会	20（日）	県総体（陸上競技）
2（水）	かさせこ作り、授業参観、学年PTA、PTA専門部会、PTA理事会	21（月）	海の日、シーサイドステーション阿久根
3（木）	芸術鑑賞会（5～6校時）	22（火）	県中学総体（柔道）
8（火）	全校朝会、租税教室（3年生、6h）、いい菌の日	23（水）	県中学総体（柔道、バスケ）
9（水）	SOSの出し方に関する授業	24（木）	県総体（剣道、バスケ）、ハンヤ踊り練習
10（木）	フレッシュ研修他校種参観受入（脇本小学校、山下小学校）	26（土）	みどこいまつり
12（土）	合唱コンクール（2,3h）、学校運営協議会、PTAバレーボール大会	27（日）	脇本地区子ども会育成会球技大会
15（火）	学年朝会、生徒会活動	28（月）	三者面談（3年生）
18（金）	終業式	29（火）	三者面談（3年生）
19（土）	県総体（陸上競技）	30（水）	三者面談（3年生）

7月スクールカウンセラー（SC）樋渡先生の来校予定について

7月は、4日（金）、16日（水）に来校します。悩んでいることや、心配なことを相談してみたいかがでしょうか。利用については、生徒、保護者が対象です。担任や学年部の先生方等に申し出てください。

6月23日は沖縄慰霊の日でした。先の大戦の沖縄戦では、20万人以上の尊い命が犠牲になりました。80年が経過し当時のことを証言できる人が少なくなる中、沖縄戦の実相を伝え、平和の大切さを自覚していくことが現代を生きる我々に求められています。周りに目を向け、悲しい思いをする人がいなくなるために自分たちができることを考えていきたいものです。

学校ホームページでカラー版を見ることができます。また、最新の情報は学校ブログで更新しています。

アドレスはこちら→ <http://www.mikasa.akune-school.net>

または、右の2次元バーコードをスマホのカメラ機能で読み込んでください。または、阿久根市立三笠中学校で検索ください！

